

## パフォーマンスキッズ・トーキョー（ホール） 新型コロナウイルス感染拡大予防について

### ■基本事項

- ・新型コロナウイルス感染症の感染症対策を徹底したうえで実施します。
- ・実施にあたっては、主催者、事務局、アーティスト、各ホール等と事前に十分に打ちあわせをして、感染症対策を講じます。
- ・その他、「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」（公益社団法人全国公立文化施設協会）、東京都及び各自治体、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京の指針等に基づいて、実施の可否、実施内容を検討します。

### ■来場・参加される皆さまへのお願い

- ・下記に該当される方は来場・参加をお控えください。
  - (1) 来場前にご自身で検温を行い、37.5℃以上の発熱があった場合（または平熱比1℃超過）  
※現地で受付時にも検温を実施しますので、ご協力ください。
  - (2) 息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合
  - (3) 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある場合
  - (4) ご家族に体調の悪い方がいらっしゃる場合
- ・ホール来場時にはマスクの着用、咳エチケット、手指の消毒にご協力ください。
- ・距離を最低1m（できるだけ2m）空けるようお心がけいただき、ソーシャル・ディスタンスの確保にご協力をお願いします。
- ・換気のため、定期的に扉を開放いたします。
- ・ごみのお持ち帰りにご協力をお願いします。
- ・会場内での飲食はご遠慮ください（水分補給を除く）。
- ・感染が疑われる者が出た場合、必要に応じて保健所等の公的機関に、来場者・参加者の氏名・連絡先を提供する場合がございます。

### ■ワークショップ中

- ・参加者の身体的距離を確保し、密集とならないような適切な人数となるように定員を調整します。
- ・子どもたち同士や、アーティストと子どもとの身体的接触が発生しない、また1～2m以上の間隔を保持してできる内容を実施します。
- ・長時間の集団活動によるリスクを軽減するためスケジュールを調整し、子どもたちの負担を軽減します。
- ・長時間、近距離で対面形式となるようなグループワーク等は避けます。
- ・昼食をはさむ時間帯を極力無くし、どうしても食事が必要な場合は、他者との距離を取る、食事前後の手洗いと消毒、飛沫を飛ばさないよう机を対面にならないよう配置するなど予防策を徹底します。

- ・一斉に大きな発声を伴うような内容は実施しません。
- ・ワークショップで使用する道具等は共有しないようにする、あるいは共有せざるを得ない場合は都度消毒してから別の人が使用するようになります。

#### ■本番公演について

- ・観客は、客席内及び受付等での密集を避けるため、出演者の家族・親族や友達等関係者、PKT 事業関係者のみとさせていただきます。
- ・他のご家族との距離を最低 1m（できるだけ 2m）空けるようお心がけいただき、受付時の距離をとった整列、会場内への入場時のソーシャル・ディスタンスの確保にご協力をお願いします。
- ・客席は、座席の最前列席は舞台前から十分な距離を取り、家族ごとの距離を十分に保てるよう前後左右を空けた席配置にいたします。
- ・前述の「来場・参加される皆さまへのお願い」(1)～(4)に該当される方は来場をお控えください。
- ・その他、施設内では「来場・参加される皆さまへのお願い」に記載の項目にご協力お願いいたします。

#### ■アーティスト・スタッフの対応

- ・アーティスト・スタッフは来場前に検温し、37.5℃以上の発熱があった場合（または平熱比 1℃超過）や、息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合は来場しません。それに伴い、スタッフの変更やワークショップを中止とする場合があります。
- ・ワークショップ日以前の 2 週間、およびワークショップ期間中の健康観察に留意します。
- ・手洗いや手指の消毒、咳エチケットを徹底します。
- ・会場入口等各所に、手指消毒用の消毒液を用意します。
- ・スタッフはマスクを着用します。
- ・ワークショップ中、アーティストは原則マスクやフェイスシールドを着用します。（発声を伴わない短時間のデモンストレーション披露や熱中症の危険が予知される場合を除く）

以上

2020 年 7 月 3 日  
特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち